

事業名：住区会館管理運営事業

市民生活課 市民活動係

政策	06 市民協働によるまちづくり								
施策	01 自助・互助・公助のまちづくり								
基本事業	01 コミュニティ活動の支援と連携								
開始年度	昭和59年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
住区会館	
手段（事務事業の内容、やり方）	
<p>地域住民の利用に寄与するため管理人を配置し、地域活動の拠点施設を提供している。 開館時間は午前9時から午後9時まで。 休館日は（ア）毎週月曜日。ただし、この日が国民の祝日である場合は翌日とする。（イ）12月29日から翌年1月3日まで。 施設の管理運営を指定管理者に委託する。（江別元町地区センター・大麻東地区センター・豊幌地区センター・野幌鉄南地区センター・文京台地区センター・江別市区画整理記念会館） 市が直接管理する会館（大麻西地区センター・野幌公会堂）</p>	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
市民活動の拠点である住区会館が積極的に活用されることで、地域のコミュニティ意識が醸成され、協働のまちづくりが実現する。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市が直接管理する施設数	施設	4	4	2	2
対象指標2	指定管理者が管理する施設数	施設	4	4	6	6
活動指標1	市が直接管理する施設の維持管理経費	千円	26,214	25,427	13,824	14,222
活動指標2	指定管理委託料	千円	21,112	21,359	33,828	34,747
成果指標1	利用者数	人	150,023	154,871	140,519	154,871
成果指標2	利用件数	件	9,827	10,840	10,159	10,840
事業費(A)		千円	48,138	52,113	57,825	60,277
正職員人件費(B)		千円	4,013	5,611	5,469	4,694
総事業費(A+B)		千円	52,151	57,724	63,294	64,971

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	住区会館指定管理（6会館）に関する委託及び直営（2会館）の維持管理	指定管理委託料（6会館） 33,828千円 直営（2会館）維持管理経費 13,824千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
指定管理者の導入 ・平成18年4月 江別元町地区センターに指定管理者制度を導入 ・平成19年11月 大麻東地区センターに指定管理者制度を導入 ・平成22年4月 豊幌地区センターに指定管理者制度を導入 ・平成22年10月 野幌鉄南地区センターに指定管理者制度を導入 ・平成25年4月 文京台地区センターに指定管理者制度を導入 ・平成25年4月 江別市区画整理記念会館に指定管理者制度を導入	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
住区会館は地域住民の活動拠点として幅広い年齢層、団体に利用されており、市が、指定管理料や直営施設の維持管理経費を負担することは妥当である。	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
地域住民の活動拠点を提供することは、コミュニティ活動の活性化を図る上で重要であり、貢献度は大きい	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
平成25年度に新たに2つの住区会館が指定管理施設となった。これにより、8つの住区会館のうち6館が指定管理施設となり、地域住民の活動拠点を地域自らが管理・運営を行うという気運が広がってきたことから、成果は上がっている。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
地域住民の活動拠点を地域自らが運営・管理することで地域に密着した利用形態や新たな活用が期待できることから、残る2館（大麻西地区センター・野幌公会堂）の指定管理施設への移行により、成果が向上する余地がある。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
今後も施設の老朽化による維持経費の増加が見込まれることから、コスト削減は困難である。	